

サクラソウ (プリムラ・マラコイデス)



■プリムラ・マラコイデスのプロフィール

学名 : *Primula malacoides*

科名 : サクラソウ科

分類 : 一年草

原産地 : 中国

中国雲南省、四川省に分布するサクラソウの仲間です。もともと毎年咲く多年草ですが、日本の高温多湿に弱く、花後に枯れてしまうことが多いため、一年草として扱います。

日本へはヨーロッパ経由で明治末に渡来しました。葉や茎に白い粉が付くので、ケジヨウザクラ(化粧桜)の和名があります。サクラソウの名前で苗が流通することも多いですが、従来の日本サクラソウとは別種の植物です。プリミンという化合物が含まれており、葉に触れると皮膚が弱い人はかぶれることがあるので注意しましょう。

■プリムラ・マラコイデスの育て方

●タネまき

プリムラ・マラコイデスはタネをまいてふやすことができます。

発芽温度は低いので9月中旬以降に行います。発芽するのに光が要るので、タネの上に土はかぶせないようにします。

プランターや鉢に直接まいて間引きながら育てても良いですし、育苗箱などにまいて発芽したらビニールポットに植え替えて10月下旬にプランターや鉢に植え付ける方法もあります。

●苗からの育て方

秋に苗を購入した場合は10月中に鉢やプランターに植え付けます。浅植えにならないよう、茎の根元が地際になるように深く植えます。

水切れに弱く、生育期は時々しおれてしまうこともあります。あわてずに水をやるとすぐ復活します。過湿にも弱いので土がいつもじめじめしているような状態も避けます。土の表面を触ってみて乾きかけていたら株もとにたっぷり水を与えます。

●育て方のポイント

灰色かび病の原因になるので、1月から4月まで花ガラをこまめに取り除きます。花が8割程度咲き終わったら花茎ごと切り取り、下から伸びてくる花茎を育てます。

肥料は植え付ける際に土の中にゆっくりと効くタイプの肥料を混ぜ込みます。秋～花が咲き終わるまでの間は液体肥料を1週間に1回与えるようにします。プリムラ類は薄めの肥料をこまめに与えるのがコツです。

品種によって耐寒性には差がありますが、全体的に寒さには弱い方です。霜の降りない地域では外で育てることができますが、それ以外の地域では夜間はできれば軒下やベランダに取り込んだ方が無難です。

